

## 情報発信活動

□Web サイトを通じた情報発信	・・・・・・・・ 1
------------------	------------

# WEBサイトを通じた情報発信

三輪多恵子

## 概要

本補助事業における『WEBサイトを通じた情報発信』は、学内に向けて“教員の相互理解を深め、教育効果の向上を図る”と共に、学外に向けて“本補助事業における各取り組みについての認知度を高め、その成果を社会に還元する”という2つの側面を持っている。本年度はWEBサイトを構築するための準備として、各プロジェクトおよびワーキンググループ（以下、サブWG）の目的、取り組み内容等についての資料の集約・整理を中心とした作業を行った。同時に、公開用WEBサーバの確保、および、各資料のWEBページ化の作業を進めており、平成21年度3月末に外部に向けて公開する予定である。

## 1. 活動状況

本補助事業は、学部・学科、学内委員会の枠を越えて組織された『学士力推進委員会』によって運営されている。各プロジェクトおよびサブWGの活動は、毎月行われる会議で報告されており、合わせて学内の共有サーバ上に各種資料が提出されている。

本取り組みでは、提出された情報を集約・整理すると共に、必要に応じて各サブWG統括担当者に資料提出を依頼することで、WEBページの作成および編集を行っている。また、学内のネットワーク管理委員会に公開用WEBサーバ（仮想サーバ環境）の作成を依頼し、情報発信のための環境を準備した。

各プロジェクトおよびサブWGからは、2月末に活動報告書が提出される予定となっており、そのPDF化の作業と合わせてWEBサイトの公開を行う予定である。

## 2. 今後の活動

前述のように、本補助事業は学部・学科、学内委員会の枠を越えて組織された『学士力推進委員会』によって運営されている。一方で、各サブWGの取り組みは「授業科目」や「既存の委員会」の単位で行われているものが多く、また、具体的な実施期間も異なっている。このため、毎月会議が行われているにも関わらず、事業の全体像の把握には大きな労力と時間が必要となった。

補助事業全体の計画の中で、次年度は「改善と実施」を行う予定となっており、各サブWGから改善項目の提出が予想される。WEBサイト上に情報を反映させるためには、原稿の執筆およびWEBページ化の作業時間が必要となるため、今期の問題点を見直し、積極的に情報を収集することで、迅速な情報公開を実現したいと考えている。

次年度の主な取り組みとしては、WEBページの更新、保守・管理を行う予定である。また、公開予定のWEBサイトには、外部からの問い合わせや意見を収集するためのコミュニケーションツール（メッセージフォーム）を実装しており、ページの保守・管理と合わせ、これらのメッセージへの対応を行う。